

日時	平成30年7月22日（月）10時～12時		場所	竹丘中央自治会集会所
出席者	団体（所属）	参加者氏名		
	① 竹丘中央自治会	藤本様、ながい様、村岡様、宮沢様、河村様、あきもと様、田村様、いわた様？、藤井様、木村様、植田様		
	② チーム竹丘	高吉様、穠本様		
	③ 竹寿会	筒井様		
	④ 支え合うきよせ委員会	星野委員、田中委員		
	⑤ 生活支援コーディネーター（CO）	森 CO、鍵和田 CO		
	⑥ 事務局	田中係長		
				以上19名

1. 出された意見

① 役員のなり手（担い手）不足に関する課題

- ・若い人が出てこない。
- ・同じフロアに役員のなり手がいない（高齢世帯が多い）場合には2～3年で当番が回る。
- ・お祭り（チーム竹丘防災交流会）の出店については、各自治会の負担が大きく、規模を小さくして実施することとした。

② 地域のつながりと個人情報に関する課題

- ・本来、入居時には自治会長宅を訪問することになっているが実際に来ることは少ない。
- ・救急対応の際、知人という立場では本人の容態や救急搬送先など聞くことができない。近所の人が知らない間にいなくなっている（転居や入院）という状況もある。
- ・入居する人に「個人情報なので（自分の情報を）書きたくない」と言われたことがある。

③ 老人会（シニアクラブ）の活動

- ・活動を通じて元気になることが目標だが三役がいないと解散となる。清瀬市では昨年、2つのクラブが解散。活動の場がなくなると、閉じこもり気味になる。
- ・70歳くらいだと若手で、80歳になると高齢者という状況がある。

④ ゴミの分別

- ・外国人がゴミの分別をできていない。
→市の担当課からは、多言語に対応したゴミの分別に関する冊子を作ると毎年のように聞いているが実現に至っていない。
→東京都が入居前にどのような説明を行っているのか気になる。（入居だけさせておいて、その後のことは自治会任せというのはおかしいのではないか）
- ・マナーが悪いのは日本人も同じ。
→東久留米市の自治会では、入居時に自治会がルール説明をきちんと行っている自治会もあると聞いた。
- ・隣接する公園は東京都の土地か？清掃は自治会の役割か？

⑤ ご主人の介護経験の共有

- ・ご主人がアルツハイマー型認知症になり、徘徊や暴力行為が見られるように。ようやく老健に入所できたが、知人からは「お金がなくて入れられない」と言われた。4つの特養に申込みをしたが、それぞれ手続き方法が少し異なる。（介護や特養申込み手続き等）当事者にならないとわからない

大変さがある。

⑥ヘルプマーク

- ・ヘルプマークの配布先について質問あり。
→その場で調べ、都営地下鉄や都営バス等で配布していることがわかる（解決）。

⑦猛暑への対応

- ・清瀬駅行きのバス停留所は日差し避けがなく、住民は大変な思いをしている。
- ・今年は、例年行われていた猛暑避難所が実施されない。

⑧健康づくり・介護予防の取り組み

- ・集会所では、DVDを投影して1時間半くらい体操を実施（5～7人）し、その後、参加者でお茶を飲んで過ごしている。
- ・広場では中国式体操を行っている人もいる。
- ・健康で過ごすためには、栄養・運動・休息が大切。

⑨情報発信について

- ・こういうことはとても大事。市報などで情報発信してほしい
→市報の活用は難しく、HP作成中の旨をお伝えしてご理解いただく。

⑩緊急の相談先について

- ・包括？病院？
→病気や体調面については「#7119」に連絡するといいと参加者間で情報共有あり。

2. 今後の方向性.

番号	取組の内容	COのアプローチ	検討課題
②	個人情報	11月中旬の勉強会案内	即決の問題解決ではないが、勉強会で得たことを、自治会で考えていただき、今後の個人情報対応について検討いただく。
④	ゴミの分別	外国の方の対応について JKK に相談する。	解決にはいかないと思うが、COも関心はある旨を伝える。
④	ゴミの分別	市の担当課にCOとして確認	あじさい自治会のせっかく作成したものを、どう活用していくか市の担当課と共に検討したい
⑧	健康づくり・介護予防の取り組み	今ある介護予防の後方支援	信愛保健師と活動に参加し、話を聞き、今後どんな支援が必要か否かなど伺う予定。